

# 歴史ある川西の地に新たに“まちづくり”と“生涯学習”の拠点として生まれ変わりました。

## 温故知新

川西地域自治センターは、川西村が誕生した翌年の昭和33年2月、浦野地籍に川西村役場として完成しました。昭和48年、上田市に合併後は、時代の変遷と共に川西支所、川西地域自治センターと名称を変えながら、地域の方々の生活のよりどころとして川西地域の行政の中心を担ってきました。建築後50年以上が経過して老朽化が進み、川西地域自治センターの建替えは、川西地域住民にとって長年の悲願でありました。

川西公民館は、昭和48年に開館し、今日まで川西地域の公民館として文化やスポーツ活動に多くの地域の方々が集い、学習してきました。しかしながら、自治センターと同様に建物の老朽化と利用者の増加に伴い、地域住民の生涯学習のニーズに応える施設整備が急務でありました。

こうしたなか、上田市総合計画に川西地域自治センターと川西公民館を併設した総合コミュニティセンターの建設を位置付け、平成22年度から3か年計画で、地域の方々の御協力と御尽力のもと整備が進められてきました。

そして、平成24年春、古き良き伝統を踏まえながらも、市民協働の新しい時代にふさわしい施設を整え、川西地域のほぼ中心となるこの地に、新たに“まちづくり”と“生涯学習”の拠点として生まれ変わりました。

## 施設の内容

### 川西公民館 部屋別面積・収容人数

部屋の名称	面積	収容人員
大ホール	252.00㎡	150人
多目的ホール	95.00㎡	60人
第一学習室	60.00㎡	36人
第二学習室	33.75㎡	18人
和室第一会議室	45.90㎡	36人
和室第二会議室	36.00㎡	24人
料理実習室	60.88㎡	—
美術工作室(陶芸窯置場含む)	65.00㎡	—

※収容人員は、机・椅子等を入れない状態での目安となります。



料理実習室



多目的ホール(カーペット)



第一学習室



第二学習室

## 施設の紹介

- 川西地域自治センター
- 川西公民館



大ホール



和室第一・二会議室

## 全体平面図



地域住民との協働による地域活性化の核となる「まちづくり活動拠点会議室」(面積50㎡、収容人員24人)を設置しました。  
地域のまちづくり団体等が主体的なまちづくりの活動の場として利用できます。  
(利用申込窓口:地域自治センター)



まちづくり活動拠点会議室



図書コーナー



公民館事務室とエントランスホール



地域自治センター事務室と窓口